

令和6年度「学校運営」について 八戸市立鮫中学校

「校 訓」 清潔・誠実・正常

「教育目標」 ともに生きる・ともに学ぶ

「努力目標」 **生活づくり** 時間を守り、けじめのある生活
仲間づくり 話し合い、ともに活動
頭づくり よく聞き、考え、学び合う

(1) 令和6年度「学校経営方針」

安心して集い、高め合える、愛着をもてる『私たちの学校』

生きていくことは、人と関わっていくこと。本校の教育目標は「ともに生きる・ともに学ぶ」です。この「ともに」という意味を大切にし、常に寄り添い励ましあうことで、前向きな態度と行動力を伸ばします。一人では不可能でも、仲間となら可能になるということを体験させ、集団の中で個が認められ、互いに力を伸ばすことに重点を置く教育活動を展開してまいります。また、中学生は心身の成長と変化が著しいです。失敗や挫折があってもマイナスではなく、プラス（夢や目標）に近づくための足固めであるという意識をもたせ、自らの人生、ふるさとの将来を築いていく人材の育成を図ります。それには、教員だけでなく保護者、地域の皆様など多くの大人の力の結集が大切です。

(2) 令和6年度「学校目標」

課題解決に向かう意志をもち、共生の関係を築こうとする生徒の育成

～他者とのつながりの中から自己有用感を実感～

他人事ではなく自分事、自分が一歩踏み出すことで勉強も生活もより一層、楽しさややりがいにつながるものですから「おもしろい、やってみよう」、「やってみたらおもしろかった」の両輪を回していくことが大切です。また、周囲に左右される、失敗を恐れる、他人の目を極端に気にする段階を乗り越えて、他者と関わり、お互いを認め合い、集団の中で個を磨き合うことによって自己有用感（私は人のために役立つことができる）を高め、さらに自己有能感（私には力がある）という自信をもち、そして、自己肯定感（私はかけがえのない人である）につなげたい。そのためにはやはり本校がこれまで取り組んできた「生活づくり」「仲間づくり」「頭づくり」の努力目標に向かって、「学習三原則」の徹底と「教え合い学び合う活動」を推進します。

- <学習三原則> ①提出物…期限を守って必ず出す
②時 間…1分前に着席して待つ
③学習準備…学習用具を事前に整える